



7月7日継燈式  
(2年生全員集合！)

 **新潟県立看護大学**  
Niigata College of Nursing

# 後援会だより

## contents

- P.2 ● ごあいさつ
- P.3 ● 入学式
- P.4 ● 学外オリエンテーション、球技大会
- P.5 ● 継燈式
- P.6 ● 高田祇園まつり、サークル活動紹介
- P.7 ● 後援会決算・予算
- P.8 ● 国家試験結果、トピックス、看護研究交流センター公開講座一覧

**vol.29**  
**2018.8**

## ごあいさつ Greetings



新潟県立看護大学後援会  
会長

はじめまして。このたび、後援会会長を務めさせていただくことになりました寺島健と申します。私は病院で臨床検査技師という仕事をしています。あまり聞きなれない職業だと思いますが、簡単に説明しますと、心電図、超音波、血液検査などを行って、正確な検査結果を診療側へ提供する仕事です。後援会では、医療に携わる者として少しでも、陰ながら役に立てるよう頑張りたいと思います。

さて、会員の皆様におかれましては、日頃より後援会の活動につきましてご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。

また、ご入学をされた新入生ならびに保護者の皆様方には、心よりお祝い申し上げます。新入生の皆様は不安や期待を抱き、新たな生活を始めて数か月が過ぎました。学生生活にも慣れてきた頃だと思えます。在学生の方々も病院実習、就職活動、国家試験対策など忙しい日々を過ごしていることでしょう。

看護学生の皆様へ一言伝えたいと思います。学生の時にしか出来ないことはたくさんあります。今の時間を大切に、勉強、サークル活動、遊びなど後悔がない学生生活を過ごしましょう。ただ、看護師国家試験に合格すること、看護師になることがゴールではありません。国家試験に受かって看護師になってからが、すべてのスタートです。

私は新人や後輩を指導するとき、次のことを教えています。小学校から義務教育を経て、高校、大学や専門学校で勉強した事は、社会に出るための準備であり、本当の勉強は社会人になってから。人の命を預かって、病気を治す職業に携わる以上、勉強をして知識を蓄えなければなりません。それが患者さんのためになり、どんな形であれ、いずれは自分に返ってきます。皆様には、医療の道りを歩む中で、プロ意識を持ち、貪欲に知識を取り入れ、一人前の看護師になって頂きたいと思えます。

微力ではございますが、学生の皆様への活動支援の役割をしっかりと果たし、充実した大学生活が送れるよう、後援会役員、事務局の方々と共に努力してまいりたいと考えております。どうぞ、宜しく願いいたします。



新潟県立看護大学  
学長 小泉 美佐子

後援会の皆様には日頃より本学への理解とご支援を賜りありがとうございます。

この4月には95名の新入生を迎え、新学年がスタートしました。新入生はすっかり大学生活に適応し元気に勉強等に励んでおります。7月7日には2年生の「継燈式」が行われ、病院実習を前に気持ちを引き締めて実習に臨む決意表明がありました。

遡っての3月には96名の学部生が卒業しました。平成29年度の看護師国家試験においては合格率98.9%（全国96.3%）、保健師国家試験91.7%（85.6%）、いずれも目標とする100%には及びませんが、全国平均の合格率を上回る成績でした。助産師国家試験は100%（99.4%）と健闘しております。

本学は2015年度の入学生までは全員が看護師と保健師の国家試験の受験資格が得られる教育課程を編成し、助産師は助産学コースを選択履修した者にその受験資格を与える教育課程でした。2016年度以降の入学生からは保健師の国家試験受験資格を得るための履修を自由選択制としました。3年生になったこの夏に保健師、助産師のコース選択申請をしております。卒業時には、看護師+保健師、看護師+助産師、看護師のみと3パターンの卒業生を輩出することになります。新設の看護大学では看護師のみを養成する大学もあれば、大学院で保健師・助産師の養成をする大学、本学の様に学部での選択制をとっている大学と多様化してきています。

昨年度、7年に1回の受審が法律で定められている大学の認証評価を受け、評価機関の大学評価基準に適合との判定を受けました。そのなかでもきめ細かな学生支援ができていたとの評価を頂きました。今後も単科大学ならではの学生-教職員の距離の近さを活かした教育・支援を心がけるとともに、ベトナム、ニュージーランドの大学への海外研修を始め、国内外の学生と交流し視野を広げる看護学教育並びに学生支援を進めてまいり所存です。

これからも厚いご理解とご支援をお願いいたします。

# 入学式

Entrance ceremony

4月6日(金)入学式が挙行され、学部生95名、大学院生19名(博士前期課程15名、博士後期課程4名)の入学が許可されました。なお、大学院博士後期課程は、優れた看護教育者、自立した看護研究者の育成を目的に今年度新たに開設されました。



## 看護大学に入学して



新入生代表

私たち新入生一同は、新潟県立看護大学に入学を許可されました。この大学に入学できたことを大変うれしく、そして誇りに思うと共に、今まで経験したことのない学習や実習に少し不安も感じています。しかし、同じ目標を持つ仲間と助け合い、切磋琢磨しながら様々な活動に取り組んでいきたいと思ひます。

私がこの大学で特に学びたいと考えていることは、老人看護や在宅看護などの地域看護学です。上越市は高齢化が進み、高齢者施設や在宅での看護の必要性が増しています。県立看護大学ではそれに関連した講義や実習が多くあります。高齢者により良い医療環境を提供するため、それらの分野を深く学びたいです。

また、県立看護大学は、英語に関連した講義も充実しています。グローバル化が進む現代、看護の現場でも外国の方と関わる機会が増えると思ひます。外国の方にも日本の方と同じよう、きめ細やかな医療を提供するため、しっかりと英語でのコミュニケーション能力を身につけたいと思ひます。これら二つのことを軸に、常に向上心を持ち続け、夢の実現に向けて、有意義な学生生活を送りたいと思ひます。

そして、多くの先生方のご指導のもと、幅広い知識や技術を身につけると共に、人として成長を重ね、相手の気持ちを思いやることのできる看護職となるため、日々努力を重ねていきます。





# 新入生 Orientation 学外オリエンテーション

4月13日(金)・14日(土)の一泊二日で学外オリエンテーションが行われました。1日目は、学内にてグループ対抗「インディアカ」を行い、みんなで汗を流しリラックスした後、長野県黒姫ライジングサンホテルに移動しました。夕方からは、部屋のグループごとに作成した「ステキな帽子」をみんなの前で披露したり、他己紹介(同室の人を紹介し合います)を行い、笑いや歓声もあり、和やかな雰囲気となりました。2日目は、上級生を交えグループワークを行い、勉強・バイトなど大学生活を送る上で様々なアドバイスを受けました。お互いに打ち解け合い、今後の大学生活のイメージと楽しみが膨らんだのではないかと思います。



## 自治会球技大会 ドッジボール大会

4月21日(土)に自治会主催による球技大会が開催されました。白熱した試合が続き、ドッジボールで汗をかきながら、新入生同士や先輩後輩との和やかな交流を図ることができました。



### 球技大会を終えて

自治会長

今年度も無事球技大会を終えることができました。毎年この球技大会は新入生同士が交流や、学年間での交流ができる貴重な機会です。チーム編成は学年の縦割り班なので初対面の先輩と仲良くなれた人も多いと思います。私たち自治会にとって新体制になって運営する初めての大きな行事でした。今年度みなさんと楽しい学校行事をできるよう頑張ります！





# 継 燈 式

7月7日(土)本学ホールにおいて、第16期生95名の継燈式が行われました。先輩から看護の燈を引き継ぎ、看護職を志す決意を心に刻みました。



継燈式実行委員会のみなさん



## 継燈式を終えて

継燈式実行委員長



本学では継燈式を生徒の自主性のもと行っております。実行委員会を中心に先輩、後輩、教職員の皆様のお力添えのおかげで、継燈式を成功に修めることができました。

継燈式は、看護師を目指す私たちにとって自らの覚悟を示す場であると位置づけております。一人一人が思い描く理想の看護師を目指し、これまでの学びを活かし、演習や実習に真摯に取り組んで参ります。

私たち2年生は7月より、基礎看護学実習に臨みます。1年次に行ったふれあい実習では、高齢者との交流を通じて看護におけるコミュニケーションも重要性や、地域の特色を見きわめ、その地域に根差した看護が重要であることを学びました。また、病棟見学実習ではこれまで学んできたことが臨床の現場ではどのように活用されているのかを生で見ることができ、より一層学びを深めたいという意欲が湧いてきました。今回の初めての患者様の受け持ち実習ということで、不安と緊張で胸がいっぱいです。しかし、これまで培ってきた知識と技術を活かし、患者様へより良いケアを提供するために臨床の現場でさらに学びを深めていきたいと思っております。

継燈式での決意表明を胸に刻み、向上心も持ち、常に患者様にとって何が最善であるか考え続ける姿勢で、今後の学習と実習に臨んで参ります。これからも皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。





# 高田祇園まつり

Takada Gion Festival

7月23日(月)～ 7月26日(木)に高田祇園まつりが開かれ、25日(水)の「大民踊流し」に本学の学生・教職員が参加しました。学生・教職員合わせて約80名が参加し、高田祇園まつりを大いに盛り立てました。



## 高田祇園まつり民踊流しに参加して



7月25日に行われた民踊流しは今年度看護大学から約80名の学生や教職員の方に参加していただきました。この民踊流しに参加するために事前に学校で踊りの練習を行い、本番では練習の成果を発揮し楽しそうに踊り歩く学生の姿が見られました。

地域の方々からもたくさん声をかけて頂き、民踊流しは地域の方とも交流できる貴重な機会であると改めて感じることができました。

私は今年で看護大学として民踊流しに参加するのは最後でしたが、毎年民踊流しに参加させて頂いて大学生活の楽しい思い出を作ることができました。来年以降も多くの看護大生に参加してもらい、地域との繋がりを大切に、たくさんの思い出を作ってもらいたいと思います。

今回の民踊流しを無事に終えることができたのは、参加者、教職員の皆様の協力があったからだと思います。ありがとうございました。



## サークル活動紹介

### 認知症オレンジサークル

6月30日(土)に妙高市の特別養護老人ホーム・ブナの里開設10周年記念イベントの記念講演に本学認知症オレンジサークルが参加しました。今回は、認知症サポーター養成講座も兼ねており、認知症について体験型で解説し参加者からもわかりやすいと好評でした。



認知症オレンジサークル

今回の認知症サポーター養成講座は、私にとって4年生のいない初めての活動でしたが、一緒に頑張ってくれた仲間と講座を聴きに来て頂いた方々にとっても助けられ、いいものにする事ができました。今回学んだことをこれからの活動に活かしたいと思います。

平成30年度後援会定期総会が4月6日(金)、入学式終了後、本学ホールにおいて開催され、下記のとおり平成29年度決算並びに平成30年度予算について審議のうえ承認されました。

### 平成29年度後援会決算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	収入総額 (B)	差引 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,560,000	0	平成30年度入学生の納入会費
繰越金	5,095,190	5,095,190	0	前年度からの繰り越し
寄付金	0	0	0	
雑入	810	67	-743	預金利息
合 計	9,656,000	9,655,257	-743	

#### 歳出の部

(単位：円)

	本年度予算額 (A)	総支出額 (B)	差引 (B - A)	備 考
総務費	405,000	326,130	-78,870	
会議費	15,000	6,690	-8,310	
(総会費)		6,008		総会役員旅費、はがき・切手代
(役員会費)		682		監査役員旅費
事務費	140,000	129,457	-10,543	生花代 進路ガイダンス経費 等
広報費	250,000	189,983	-60,017	後援会だより印刷・送料
事業費	4,700,000	4,236,713	-463,287	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,079,089	-120,911	
(大学祭・継燈式)		524,657		桜蓮祭 継燈式
(自治会活動費補助)		554,432		自治会 上越まつり オープンキャンパス
学生教育振興費	1,700,000	1,492,760	-207,240	
(実習経費補助)		1,492,760		実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代 成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,800,000	1,664,864	-135,136	
(食堂運営補助)		1,664,864		食堂光熱費等 自動販売機電気代
(学外オリエンテーション経費助成)		0		
予備費	4,551,000	0	-4,551,000	※4年間一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	学生会館建設基金
合 計	9,656,000	4,562,843	5,093,157	

H29年度収入総額	-	H29年度支出総額	=	H29年度繰越額
9,655,257		4,562,843		5,092,414

### 平成30年度後援会予算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
会 費	4,560,000	4,560,000	0	48,000 × 1年生95人
繰越金	5,095,190	5,092,414	-2,776	
寄付金	0	0	0	
雑入	810	586	-224	預金利息
合 計	9,656,000	9,653,000	-3,000	

#### 歳出の部

(単位：円)

	前年度予算額 (A)	本年度予算額 (B)	増減額 (B - A)	備 考
総務費	405,000	405,000	0	
会議費	15,000	15,000	0	役員旅費 はがき・切手代 等
事務費	140,000	140,000	0	生花代 封筒印刷代 進路ガイダンス経費 等
広報費	250,000	250,000	0	後援会だより印刷・送料
事業費	4,700,000	4,700,000	0	
学生自主活動推進費	1,200,000	1,200,000	0	桜蓮祭 継燈式 自治会 上越まつり オープンキャンパス
学生教育振興費	1,700,000	1,950,000	250,000	実習衣購入代 実習高速道路料金等補助 抗体価検査料補助 実習懇談会お茶代成績優秀賞記念品代 等
学生福祉増進費	1,800,000	1,550,000	-250,000	食堂光熱費及び売店経費 自動販売機電気代
予備費	4,551,000	4,548,000	-3,000	※4年間一括納入の預かり分を含む
特別会計繰出金	0	0	0	
合 計	9,656,000	9,653,000	-3,000	

### 平成29年度特別会計【学生会館建設基金】決算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	本年度予算額(A)	収入総額(B)	差引(B-A)	備 考
繰越金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	

H29年度収入総額	-	H29年度支出総額	=	H29年度繰越額
1,000,000		0		1,000,000

### 平成30年度特別会計【学生会館建設基金】予算書

#### 歳入の部

(単位：円)

	前年度予算額(A)	本年度予算額(B)	増減額(B-A)	備 考
繰越金	1,000,000	1,000,000	0	定額貯金のため解約時に利子額が確定する
合 計	1,000,000	1,000,000	0	



## 国家試験結果

平成29年度 国家試験合格状況（新卒者のみ）

平成29年度に行われた国家試験の合格状況です。看護師、保健師、助産師とも全国合格率を上回ることができました。  
保健師は全国平均が9%近く下がる中健闘しました。

	受験者	合格者	合格率	全国合格率
看護師	94名	93名	98.9%	96.3%
保健師	96名	88名	91.7%	85.6%
助産師	4名	4名	100%	99.4%



## 進路ガイダンス

7月10日(火)に「低学年向け進路ガイダンス」が開催されました。

看護師・保健師・助産師として現場で活躍する卒業3年目の先輩を招き、現在の職場や仕事の紹介、進路を選択した理由、やりがい、葛藤等について講話して頂きました。参加した学生たちは、先輩方の体験談を熱心に聞き、看護職としての将来の進路を考える貴重な機会となりました。

本学では、3年次には卒後の進路決定に向け行動するために、4年次の卒業期には就職前の不安や悩みの緩和のために、各学年のニーズに合わせ進路ガイダンスを開催しています。



## 平成30年度 看護研究交流センター 公開講座一覧 (一般市民対象の講座を抜粋)

日時	テーマ	講師	講座名	定員	対象者	参加費	事前申込
9月20日(木) 18:30~19:30	低栄養を学ぼう ~これから始める予防法~	けいなん総合病院併設 はねうまの里 管理栄養士 菅野 さとみ 先生	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月5日(金) 18:00~19:30	医療者のアタマの中で 進めていること~医療推論~	名古屋大学大学院 医学系研究科 基礎・臨床看護学講座 教授 山内 豊明 先生	市民公開講座	160名	どなたでも	無料	要 下記申込先へ
10月18日(木) 18:30~19:30	生活習慣病について	上越地域医療センター病院 院長 古賀 昭夫 先生	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要
10月27日(土) 13:30~16:30	「終活」~人生の終わりに向け、 自分らしくどう生きるか~	世田谷区立特別養護老人ホーム 芦花ホーム 常勤医 石飛 幸三 先生	医療・健康福祉 市民フォーラム	250名	どなたでも	無料	要 下記申込先へ
11月15日(木) 18:30~19:30	『ストレス』と 上手に付き合うには	新潟県立看護大学 学生相談カウンセラー 臨床心理士 多門 敬子 先生	いきいきサロン	なし	どなたでも	無料	不要

事前申込を要する講座には申込期間があります。お問い合わせいただくかホームページでご確認ください。

上記講座のほかに看護職・介護職を対象とした「どこでもカレッジ公開講座」を開催しています。

公開講座の詳細はホームページで公開していますので、検索サイトで「看護研究交流センター」とご検索ください。

看護研究交流センターホームページ URL <http://www.nirin.jp/>

看護研究交流センター

検索

### 【申込先】

新潟県立看護大学 看護研究交流センター(新潟県立看護大学内)  
TEL&FAX 025-526-2822 E-mail [nirin@niigata-cn.ac.jp](mailto:nirin@niigata-cn.ac.jp)  
〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地



## 新潟県立看護大学後援会

後援会事務局 お問い合わせ先

〒943-0147 新潟県上越市新南町 240 番地 新潟県立看護大学 教務学生課  
Tel 025-526-2811 Fax 025-526-2815 E-mail : [togaku@niigata-cn.ac.jp](mailto:togaku@niigata-cn.ac.jp)